

第〇学年 英語科学習指導案

日 時 令和〇年 〇月 〇日 (〇) 〇校時
 学 級 岩手大学教育学部附属中学校
 〇年〇組 〇〇名
 会 場 集会室
 授業者 〇 〇 〇 〇

※特別授業のため、単元および本時についての指導略案とします。

1. 単元名 Lesson 4 Field Trip (NEW CROWN ENGLISH SERIES 1)					
2. 単元の目標					
<p>①複数形や数のたずね方を用いて、英語で買い物をしたり、所有物の数についてたずねたり、説明したりすることができるようにする。</p> <p>②A L Tの指示を聞いて、その指示通りに行動できるようにする。</p> <p>③複数形、数のたずね方、命令文の形・意味・使い方を理解させる。</p> <p>④単元の対話文の内容を理解させ、感情を込めてスラスラと音読できるようにする。</p>					
3. 単元の評価規準					
【知識・技能】					
<p>①複数形、数のたずね方、命令文について、形・意味・使い方を理解している。</p> <p>②A L Tの指示を聞いて、その指示に従って行動することができる。</p> <p>③単元の対話文を、スラスラと音読できる。</p>					
【思考・判断・表現】					
<p>①買い物の場面や身近な話題を話す場面において、英語で買い物のやりとりをしたり、所有物の数についてたずねたり、説明したりすることができる。</p>					
【主体的に学習に取り組む態度】					
<p>①単元で学んだ文法事項使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>②単元の対話文をペアで協力して、感情を込めて読もうとしている。</p>					
4. 単元の指導計画および評価計画					
時間	主な学習内容と学習活動	評価規準	評価の観点		
			知技	思考表	態度
本時	<p>①複数形の形・意味・使い方を理解し、使う。</p> <p>・既習事項をを使ったトレーニング</p> <p>・Listening Time (Lesson5-1)</p> <p>・対話文 (GET part1) を読む。</p> <p>・複数形の形・意味・使い方を知る。</p> <p>・言語活動 (自分のカバンの中身を紹介)</p>	<p>①複数形の形・意味・使い方を理解している。</p> <p>①自分の所有物の数について説明することができる。</p> <p>①複数表現を使って、持ち物を説明しようとしている。</p>	①	①	①
	<p>②物の数のたずね方の形・使い方を理解し、使う。</p> <p>・既習事項をを使ったトレーニング</p> <p>・Listening Time (Lesson5-2)</p> <p>・対話文 (GET part2) を読む。</p> <p>・物の数のたずね方の形・使い方を知る。</p> <p>・言語活動 (インフォメーションギャップ)</p>	<p>①数をたずねる疑問文の形・意味・使い方を理解している。</p> <p>①相手が持っているものの数について質問をするやりとりを行うことができる。</p> <p>①学習した表現を活用して積極的にやり取りをしようとしている。</p>	①	①	①
	<p>③命令文の肯定と否定の形・意味・使い方を理解し、使う。</p> <p>・既習事項をを使ったトレーニング</p>	<p>①命令文の形・意味・使い方を理解している。</p> <p>②A L Tの指示を聞いて、その</p>	① ②		①

	<ul style="list-style-type: none"> ・ Listening Time (Lesson5-3) ・ 対話文 (GET part3) を読む。 ・ 命令文の形・意味・使い方を知る。 ・ パターンプラクティス→ペアでの活動 	指示に従って行動することができる。 ①学習した表現を活用して積極的にやり取りをしようとしている。		
4	<ul style="list-style-type: none"> ○挿絵を参考に対話文を口頭で再生する。 ・ 既習事項を使ったトレーニング ・ 単元の語彙の練習 ・ 対話文 (GET part1~3) の内容復習と音読練習 ・ ペアでの口頭発表 ・ 対話文の視写およびディクテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ②単元の対話文をペアで協力して、感情を込めて読もうとしている。 ③単元の対話文を、スラスラと音読できる。 	③	②
5 6 7	<ul style="list-style-type: none"> ○ Let's Listen1・Let's Talk4 を行う ・ 店の音声案内の聞き取り ・ 買い物の場面の対話をロールプレイする。 ○ファーストフード店でのやり取りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①①買い物の場面において、単元で学習したことを活用して英語で買い物のやり取りを行なうことができる。 ①学習した表現を活用して積極的にやり取りをしようとしている。 	①	①
8 9	<ul style="list-style-type: none"> ○ Lesson 4 のまとめ ・ 文法の確認 ○ ALT によるパフォーマンステスト 	<ul style="list-style-type: none"> ①複数形、数のたずね方、命令文について、形・意味・使い方を理解している。 ①買い物の場面において、単元で学習したことを活用して英語で買い物のやり取りを行なうことができる。 ②ALTの指示を聞いて、その指示に従って行動することができる。 	① ②	①

5. 本時の指導目標

複数形を用いて、自分の持ち物について、「何をどのくらい持っているか」伝えることができるようにする。

6. 本時の構想

本時のゴールはその場で与えられたピクチャーカードについて、新出文法や既習事項を用いながら、自分が持っているカードに描かれているカバンと中身を相手に説明することである。4月からこれまでの学習では、小学校外国語活動とのつながりを意識しながら、音声を中心とした学習を担当教員に進めていただいている。また、間違いを恐れず、積極的にコミュニケーションに関わるように、ペアや学級全体で協力し合うことを意識させてもらっている。本時でも、既習事項を活用させることで英語にできるだけ多く触れさせ、さらに視覚や音声を中心とした導入から、ペアやグループ学習を展開し、積極的に発話できるような雰囲気を大切にしたいと考える。

本時の導入の前に Routine Work として、教科書の挿絵を使用した口頭活動に取り組みさせる。さらに、音声先取り学習の一環として、Lesson5 の聞き取りに挑戦させる。その後、本時の導入段階では、生徒とのインタラクションを通して複数形の導入と本時のゴール提示を行う。Small Step をしっかりと仕組み、Drill や Practice を通して視覚的な音声練習に取り組みさせ、自信をもたせ、本時のゴールである言語活動に取り組みさせたい。

本時での評価は具体的には行わないが、形成的評価として観察評価とリフレクションシートの記述からみとり、単元の最後のパフォーマンステストやペーパーテストに活かすこととする。

7. 本時の展開			
段階	学習内容及び学習活動	時間	評価規準および評価方法 指導上の留意点
導入	0. 3分前学習 ・英語の歌"Bad Day"を歌う。	8	
	1. Greeting ・「状態・日付・曜日・天気」等をたずねあう。		
	2. Routine Work ・教科書挿絵を用いた活動をおこなう。		
	3. Listening Time ・Lesson5 GET-part1 のリスニングに挑戦する。		
	4. ゴールの確認 ・教科書の対話文を読む。 ・本時のねらいを確認する。	7	・生徒とのやり取りを大事に行なう。
What do you have in your bag? 「カバンの中身について説明しよう」			
展開	5. Step1 Point Check and Practice1 ・複数形のポイントを確認する。 ・パタンプラクティス(drill)を行う。	7	・簡潔に確認する ・視覚資料と音声を上手に活用する
	6. Step2 Practice2 ・Listenを行う。	5	・単なる答え合わせで終わらないように工夫する。
	7. Step3 Practice 3 ・ペア活動を行う。	6	①複数表現を使って、持ち物を説明しようとしている。【態度】(観察)
	8. Step4 Challenge (ペア・ローテーション) ・渡されたカードについて説明をする。 A:カードの説明 B:相手のカードの内容を聞き取り確認 ・役割を交代して行う	10	・活動の流れをしっかりと確認させる。 ・相手意識 ①自分の所有物の数について説明することができる。【思判表】(観察)
終結	9. まとめ Writing ・自分が説明したカードについて書いてまとめる。	4	・発話したことを適切に表記することを意識させる。 ①複数形の形・意味・使い方を理解している。【知・技】(sheetの表記)
	10. 学びの振り返り(Reflection) ・学びの気づきや活動への姿勢等を振り返る。	3	・本時の学び、活動への姿勢を自己評価しながら深める
	11. あいさつ		

